

「中期基本計画 素案」に対する意見内容と行政の考え方・対応をお知らせします

「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をまちづくりのキヤッチフレーズとする「第6次総合計画」がスタートして2年余り。社会経済情勢の変化などを踏まえ、新たな課題に対応した市政運営を進めていくため、さまざまな市民の皆さんと「高浜市で課題となっていることは何か。」「今後どのようなまちづくりを進めていったらよいか。」といった対話を積み重ね、中期基本計画(計画期間:平成26~29年度)の計画素案を練り上げてきました。

11月6日に開催した「中期基本計画 素案発表会」を皮切りに、計画素案に対する意見募集(パブリックコメント)を行ったところ、20件の意見が寄せられました。その概要について、お知らせします。

【意見募集期間】 平成25年11月6日(水)～20日(水)

提出件数	提出人数	対応結果			
		①修正	②原案どおり	③意見として承り	④その他
20件	7人	0件	6件	7件	7件

※①修正=原案に対する意見に基づいて原案を修正したもの ②原案どおり=原案に対する意見を検討したが、原案どおりとしたもの
③意見として承り=原案の内容以外の意見を承ったもの ④その他=感想や質問など



【主な意見】

意見の対象箇所	意見(概要)	意見に対する行政の考え方	対応結果
素案全般	<ul style="list-style-type: none"> 資料だけでは、現状・課題が明確でないため、目標が適切かどうか、判断できない。 	<ul style="list-style-type: none"> 素案策定にあたっては、前期基本計画の施策評価結果、施策カルテ、地域や市民の声などから課題を抽出し、高浜市にとって今、何が必要かを考え、重点化を図りながら策定を進めました。 施策カルテなど、素案策定の過程は、市公式ホームページで公開しています。 	③意見として承ります
目標(1) 「まちへの想いを育み、未来を切り開くチカラを高めます」	<ul style="list-style-type: none"> これまでまちづくりに縁がなかった人たちを、いかに巻き込んでいくかが大切である。 取組事項に「高浜市の未来を創る市民会議」資料の概要版を全世帯に配布し、計画素案について広く意見を求めるという内容を加えてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの市民に市政に关心を持っていただき、一人ひとりが持っている力を出し合うために、市民に直接働きかけるという提案の重要性は理解しますが、費用対効果も考慮する必要があります。 ホームページ、広報紙、まちづくりトーク&トークなど、情報発信や情報交換を活発にして、まちづくりの課題や課題を共有する取組みを進めたいと考えています。 	②原案どおりとします
目標(5) 「地域ぐるみで子育ち・子育てを支えます」	<ul style="list-style-type: none"> 希望の保育園に入園できるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ調査に基づき、保育園、幼稚園、児童クラブなどの定員などの見込みをどのように確保していくかを定める「子ども・子育て支援事業計画」を、現在検討中です。意見は、計画策定の参考にさせていただきます。 	③意見として承ります
目標(7) 「みんなでまちをきれいにします」	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活が豊かになれば、ごみが増えるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ごみの減量については、ごみの量と比例してごみの資源化率を高めることにより可能と考え、紙類のリサイクルなどをさらに進めてまいります。今後とも、協力をお願いします。 	④その他